



2023年1月26日

各 位

会 社 名 あさかわシステムズ株式会社
(コード番号 5249 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 三宅 安幸
問合せ先 総合管理部長 森 和幸
T E L 072-464-7831
U R L <https://www.a-sk.co.jp/>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日2023年1月26日に東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場いたしました。今後とも、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、2023年3月期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)における当社の業績予想は、次のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

(単位：百万円、%)

項目	決算期	2023年3月期(予想)			2022年3月期(実績)	
			構成比	対前期増減率		構成比
売 上 高		1,250	100.0	17.9	1,060	100.0
営 業 利 益		50	4.0	△65.8	146	13.8
経 常 利 益		53	4.2	△67.1	161	15.2
当 期 純 利 益		35	2.8	△69.6	115	10.9
1株当たり当期純利益		34.66円			42.38円	
1株当たり配当金		5.50円			5,500.00円	

(注) 1. 当社は、連結財務諸表を作成しておりません。

2. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数(2023年3月期については予定)により算出しております。なお、当社は、2022年10月21日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 当社は、2022年10月21日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

【2023年3月期業績予想の前提条件】

1. 当社全体の見通し

新型コロナウイルス感染症による経済への影響は落ち着きを見せている一方で、長期化するウクライナ情勢に起因するエネルギー不足等を中心とした物価上昇に加え、乱高下する為替の影響も受け、今後のわが国経済の不透明感は高まっております。

このような経済環境のなかで、当社は、自社パッケージソリューションを中心に、建設・工事業における経営課題の解決に向けたIT活用を支援するべく積極的な営業活動を行うとともに、さらなる機能向上及び既存顧客の満足度向上を目指しバージョンアップを行う等、市場競争力の向上を図っております。

2. 業績予想の前提条件

(1) 売上高

売上高は、受注残高及び過去の実績推移に基づき見積もっており、引き続き順調に推移するものと見込んでおります。また、当社パッケージソリューション利用顧客の増加に伴う保守サポート収入の増加も見込んでおります。

これらの結果、売上高は1,250,000千円（前期比17.9%増）を見込んでおります。

(2) 売上原価、売上総利益

売上原価は、直近数年間の実績を参考に、主要な項目については個別に見込額を算出することによって見積もっております。

これらの結果、売上原価は825,000千円（前期比31.8%増）、売上総利益は425,000千円（同2.1%減）を見込んでおります。

(3) 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は、直近数年間の実績を参考に、主要な項目については個別に見込額を算出することによって見積もっております。

これらの結果、販売費及び一般管理費は375,000千円（前期比30.2%増）、営業利益は50,000千円（同65.8%減）を見込んでおります。

(4) 営業外損益、経常利益

営業外収益及び営業外費用は、支払利息等算出可能な科目はその計算により、そのほかは直近数年間の実績を参考に見積もっております。

この結果、経常利益は53,000千円（前期比67.1%減）を見込んでおります。

(5) 特別損益、当期純利益

特別損益に関しましては該当事項が無いため想定しておりません。

当期純利益は、法人税等を考慮して35,000千円（前期比69.6%減）を見込んでおります。

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因によって異なる場合があります。

以 上

2023年3月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年1月26日

上場会社名 あさかわシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5249 URL <http://www.a-sk.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 三宅 安幸
 問合せ先責任者（役職名） 総管理部長（氏名） 森 和幸 (TEL) 072(464) 7831
 中間発行情報提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 中間決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期中間期の業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	559	—	58	—	60	—	43	—
2022年3月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	42.38	—
2022年3月期中間期	—	—

- (注) 1. 2022年3月期中間期については中間財務諸表を作成していないため、2022年3月期中間期に係る経営成績及び対前年同中間期増減率並びに2023年3月期中間期に係る対前年同中間期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2022年10月21日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	1,156	535	46.3
2022年3月期	1,125	500	44.5

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 535百万円 2022年3月期 500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	5,500.00	5,500.00
2023年3月期	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	5.50	5.50

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 当社は、2022年10月21日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,250	17.9	50	△65.8	53	△67.1	35	△69.6	34.66

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 当社は、2022年10月21日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定して算出しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は34,660円19銭となります。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有・無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
④ 修正再表示 : 有・無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期中間期	1,120,000株	2022年3月期	1,120,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期中間期	90,000株	2022年3月期	90,000株
③ 期中平均株式数（中間期）	2023年3月期中間期	1,030,000株	2022年3月期中間期	—株

- (注) 1. 当社は、2022年3月期中間期については中間財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載していません。
2. 当社は、2022年10月21日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間株主資本等変動計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナ・アフターコロナに向けた政府の各種施策の効果により持ち直すことが期待されている一方で、長期化するウクライナ情勢によるエネルギー不足や各国の中央銀行による大幅な利上げによる急激な円安の進展等による物価上昇が進んでおり、不透明感が高まっております。

当社が所属する情報サービス産業においては、政府による電子化やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進によって需要は堅調に推移していると見られますが、当社の主な顧客である建設業界においては着工数の増加傾向が見られるものの、海外からの資材・部品の調達難による工期延長や利益圧迫により業績への影響が懸念されており、予断を許さない状況が続いております。

このような状況のなか、当社における当中間会計期間の業績は売上高559,277千円、営業利益58,944千円、経常利益60,434千円、中間純利益43,656千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は1,156,513千円(前期末比31,317千円増)となりました。流動資産につきましては、780,481千円(同26,163千円増)となりました。これは主として現金及び預金が85,599千円、棚卸資産が11,941千円それぞれ増加しましたが、売掛金及び契約資産が73,050千円減少したことによるものです。固定資産につきましては、376,031千円(同5,154千円増)となりました。これは主に建物附属設備が3,228千円、繰延税金資産が8,120千円それぞれ増加しましたが、ソフトウェアが2,900千円、投資有価証券が4,210千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

総負債は620,891千円(前期末比3,889千円減)となりました。流動負債につきましては、337,959千円(同4,339千円減)となりました。これは主として短期借入金が40,000千円、前受金が16,502千円、賞与引当金が15,177千円それぞれ増加しましたが、買掛金が2,872千円、1年内返済予定の長期借入金が5,709千円、未払金が37,665千円、未払法人税等が29,120千円それぞれ減少したことによるものです。固定負債につきましては、282,931千円(同450千円増)となりました。これは主に退職給付引当金が11,410千円増加しましたが、長期借入金が11,433千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産につきましては535,622千円(前期末比35,207千円増)となりました。これは主として中間純利益により利益剰余金が43,656千円増加しましたが、配当の支払により利益剰余金が5,665千円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は429,709千円(前期末比14,400千円減)となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は82,940千円となりました。これは税引前中間純利益60,434千円、減価償却費11,641千円、売上債権及び契約資産の減少額73,050千円、前受金の増加額16,502千円等により増加したものの、未払金の減少額37,665千円、法人税等の支払額52,592千円等により減少したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は114,533千円となりました。これは定期預金の払戻しによる収入12,000千円により増加したものの、定期預金の預入れによる支出112,000千円、有形固定資産の取得による支出4,546千円、無形固定資産の取得による支出5,407千円等により減少したものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は17,193千円となりました。これは短期借入金の増加40,000千円、長期借入金の返済による支出17,142千円、配当金の支払額5,665千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年5月16日に公表した業績予想から変更はありません。

3. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	462,609	548,209
売掛金及び契約資産	273,978	200,927
棚卸資産	9,077	21,019
前払費用	9,368	7,336
その他	1,082	4,287
貸倒引当金	△1,800	△1,300
流動資産合計	754,318	780,481
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	3,075	6,304
車両運搬具 (純額)	0	484
工具器具備品 (純額)	12,104	10,954
有形固定資産合計	15,180	17,743
無形固定資産		
借地権	89	89
ソフトウェア	28,385	25,484
ソフトウェア仮勘定	5,613	4,274
その他	577	577
無形固定資産合計	34,665	30,425
投資その他の資産		
投資有価証券	145,124	140,914
出資金	100	100
長期前払費用	32,711	33,218
繰延税金資産	81,404	89,524
その他	61,691	64,105
投資その他の資産合計	321,032	327,863
固定資産合計	370,877	376,031
資産合計	1,125,195	1,156,513

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,278	26,405
短期借入金	—	40,000
1年内返済予定の長期借入金	34,284	28,575
未払金	51,590	13,925
未払費用	16,290	17,736
未払法人税等	52,120	23,000
前受金	92,658	109,160
預り金	8,229	8,331
賞与引当金	53,448	68,625
役員賞与引当金	4,400	2,199
流動負債合計	342,299	337,959
固定負債		
長期借入金	11,433	—
退職給付引当金	156,223	167,634
役員退職慰労引当金	114,824	115,297
固定負債合計	282,480	282,931
負債合計	624,780	620,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,800	64,800
利益剰余金		
利益準備金	13,098	13,664
その他利益剰余金		
別途積立金	192,300	212,300
繰越利益剰余金	242,670	260,095
利益剰余金合計	448,068	486,060
自己株式	△13,500	△13,500
株主資本合計	499,368	537,360
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,046	△1,737
評価・換算差額等合計	1,046	△1,737
純資産合計	500,415	535,622
負債純資産合計	1,125,195	1,156,513

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	559,277
売上原価	335,539
売上総利益	223,737
販売費及び一般管理費	164,793
営業利益	58,944
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	2,481
その他	534
営業外収益合計	3,016
営業外費用	
支払利息	43
資産除去債務履行差額	1,471
その他	12
営業外費用合計	1,526
経常利益	60,434
税引前中間純利益	60,434
法人税、住民税及び事業税	23,472
法人税等調整額	△6,694
法人税等合計	16,777
中間純利益	43,656

(3) 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金				自己株式
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
			別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	64,800	13,098	192,300	242,670	448,068	△13,500
当中間期変動額						
剰余金の配当		566		△6,231	△5,665	
中間純利益				43,656	43,656	
別途積立金の積立			20,000	△20,000	—	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)					—	—
当中間期変動額合計	—	566	20,000	17,424	37,991	—
当中間期末残高	64,800	13,664	212,300	260,095	486,060	△13,500

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	499,368	1,046	1,046	500,415
当中間期変動額				
剰余金の配当	△5,665			△5,665
中間純利益	43,656			43,656
別途積立金の積立	—			—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	—	△2,784	△2,784	△2,784
当中間期変動額合計	37,991	△2,784	△2,784	35,207
当中間期末残高	537,360	△1,737	△1,737	535,622

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	60,434
減価償却費	11,641
受取利息及び受取配当金	△2,482
支払利息	43
資産除去債務履行差額	1,471
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	73,050
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,941
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,426
未払金の増減額 (△は減少)	△37,665
前受金の増減額 (△は減少)	16,502
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,410
その他	12,055
小計	133,093
利息及び配当金の受取額	2,482
利息の支払額	△43
法人税等の支払額	△52,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,940
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻しによる収入	12,000
定期預金の預入れによる支出	△112,000
有形固定資産の取得による支出	△4,546
無形固定資産の取得による支出	△5,407
資産除去債務の履行による支出	△367
敷金の差入れによる支出	△2,604
保険積立金の積立による支出	△1,606
投資活動によるキャッシュ・フロー	△114,533
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額	40,000
長期借入金の返済による支出	△17,142
配当金の支払額	△5,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,193
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,400
現金及び現金同等物の期首残高	444,109
現金及び現金同等物の中間期末残高	429,709

(5) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「時価の算定に関する会計基準の適用指針」の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる、中間財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

当社はシステムソリューション事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、2022年9月16日開催の取締役決議に基づき、2022年10月21日付をもって株式分割を行っております。また、上記株式分割に伴い、2022年10月21日開催の臨時株主総会決議に基づき、同日付で定款の一部を変更し単元株制度を採用しております。

1. 株式分割、単元株制度の採用の目的

当社株式の流動性向上と投資家層の拡大を図ることを目的として株式分割を実施するとともに、1単元を100株とする単元株制度を採用いたしました。

2. 株式分割の概要

① 株式分割の割合及び時期

2022年10月20日最終の株主名簿に記載された株主の所有株式数を、普通株式1株につき1,000株の割合をもって分割しております。

② 分割により増加する株式数

普通株式 1,118,880株

③ 1株当たり情報に及ぼす影響

「1株当たり情報」は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定しており、これによる影響については当該箇所に反映されております。